



★全数届出の見直しにより、掲載内容を変更しています。

新型コロナウイルス感染状況 (11/2～11/8)		今週 (11/8時点)	先週 (11/1時点)	先々週 (10/25時点)	季節性 インフルエンザ 発生状況 (10/24～10/30)
千葉県への感染状況 →		レベル <b>2</b>	レベル <b>2</b>	レベル <b>2</b>	
千葉県の 新規感染者数	直近7日間 合計 ↑	14,851人	10,965人	8,979人	全国 (約5,000)
	直近7日間 平均 ↑	2,121.6人	1,566.4人	1,282.7人	
	直近1週間と 先週1週間の 比較 ↑	1.35	1.22	0.95	千葉県 (208)
千葉県のPCR陽性率 (7日間移動平均、民間検査会社提供) ↑		24.06% (11/5時点)	20.07% (10/29時点)	17.70% (10/22時点)	1 前週比：±0 昨年同期：-3
即応病床利用率 (確保病床入院者数/即応病床数) ↑		42.2%	32.9%	25.7%	松戸保健所管内 (24)
即応居室利用率 ↑		17.4% (11/7時点)	13.9%	10.0%	
東京都への感染状況 →		レベル <b>2</b>	レベル <b>2</b>	レベル <b>2</b>	

**レベル2** 3段階の真ん中。新規感染者数の増加傾向が見られ、一般医療及び新型コロナウイルス感染症への医療の負荷が生じ始めているが、段階的に対応する病床数を増やすことで、医療が必要な人への適切な対応ができていく状況

## 市内新型コロナ感染者の発生状況

※千葉県公表情報に基づく

期 間	合 計	発生状況	
		医療機関等で診断 (※1)	陽性者登録センターに登録 (※2)
10/14 ~ 10/20	685	533	152
10/21 ~ 10/27	674	490	184
10/28 ~ 11/3	888	683	205

(※1) 発生届の提出の有無にかかわらず、市内医療機関等で新型コロナウイルス感染症と診断され報告があった人数。医療機関の所在地で集計するため、市外居住者も含まれる。

(※2) 医療機関を受診せず、検査キットを使った自己検査等で陽性となり、陽性者登録センターに登録した市内居住者の人数。居住地単位で集計するため、市内居住者のみとなる。

## 【ワクチン情報】オミクロン株対応ワクチンの接種について

これまで2年間、年末年始に新型コロナウイルスは流行しています。  
今冬は、新型コロナウイルスと季節性インフルエンザの同時流行も懸念されています。  
**重症化リスクの高い高齢者はもとより、若い方につきましても、オミクロン株対応ワクチンの接種をご検討ください。接種を希望する方は年内の接種をおすすめします。**

※新型コロナウイルスワクチンの接種とインフルエンザワクチンの接種に接種間隔の制限はありません。  
(同時接種も可)  
ただし、インフルエンザ以外のワクチンの場合は、片方のワクチンを接種してから2週間以上の接種間隔を空ける必要があります。

### ●予約サイト使い方のコツ

予約枠が空いている会場を探す際に、会場名を選択して「予約する」をクリックすると選択した会場しか表示されません。会場名を選択せず、地域(松戸、馬橋・新松戸 など)を選択した状態で「予約する」をクリックすると、選択した地域全体での検索が可能となります。空いている会場を探す際にご活用ください。



新型コロナワクチン接種のご予約は、  
市予約サイトもしくはコールセンター(0120-684-389)をご利用ください。

(市ワクチン予約サイト)

## 新型コロナワクチン接種のよくある質問 (厚生労働省資料「新型コロナワクチンQ&A」より一部改変)

### Q なぜ、乳幼児(生後6か月～4歳)の接種が必要なのですか。

A 乳幼児(生後6か月～4歳)の新型コロナウイルス感染症において、重症例の割合は少ないもののオミクロン株の流行に伴い新規感染者が増加する中で、重症に至る症例数が増加傾向にあることが報告されてきました。また、基礎疾患がない乳幼児でも死亡する例があります。有効性や安全性、感染状況を踏まえ、乳幼児を対象にワクチン接種をすすめることとされました。

## 場面に応じて適切なマスクの着脱をお願いします

### 屋外

季節を問わず、  
マスク着用は**原則不要**です。

人との距離(目安2m)が保てず、会話をする場合は着用をお願いします。



※徒歩や自転車での通勤・通学  
など、人とすれ違う時も不要

### 屋内

距離を確保でき  
会話をほとんど行わない場合をのぞき、  
**マスクの着用をお願いします。**

マスク着用推奨



マスク着用推奨



人との距離(目安2m)が保てて、会話をほとんど行わない場合は着用の必要はありません。

## 救急車を呼ぶか迷ったときは「#7009」/小児は「#8000」

具合が悪くなり、「医療機関を受診するか」「救急車を呼ぶか」迷った時はご相談ください。  
原則として、看護師が相談に応じ、必要な場合は医師に転送します。

《平日・土曜》 午後6時～翌朝6時

《日曜・祝日》 午前9時～翌朝6時

●ダイヤル回線、IP電話、光電話、PHSからは、03(6735)8305にお掛けください。

